

2012 ミニティスクロージャー

# けんしん REPORT 2012



熊本城本丸御殿



黒田幸千景



青井河原神社



高千穂瀧

## 【9月期】 熊本県信用組合の現況



いつもいっしょ コミュニティバンク  
熊本県信用組合

ごあいさつ



会長 守屋克彦



理事長 島田万里

平素は格別のお引立てを賜り、心から厚く御礼申し上げます。

組合員をはじめ取引先の皆様方に当組合の経営内容をご理解いただくために、中期期（9月末）の経営状況を記載した「ディスクロージャー誌」を作成いたしました。

ご高覧いただきまして、当組合へのご理解をより一層深めていただければ幸いに存じます。

私共は、信用組合の原点である「真の相互扶助」の精神に基づき、地域に根ざした営業活動に徹して参ります。また、収益力の強化を図り、経営の健全性を高め、より良い金融サービスの提供を通して地域経済の活性化に努めて行く所存でございます。皆様方の更なるご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会長 守屋克彦  
理事長 島田万里

## 当組合のプロフィール

（平成24年9月30日現在）

設 立	昭和25年11月	組 合 員 数	74,151人
所 在 地	〒860-0012 熊本市中央区紺屋今町 1-1 シティ12ビル TEL 096-353-1200	出 資 金	5,352百万円
代 表 者	会 長 守屋克彦 理 事 長 島田万里	貸 出 金 残 高	59,524百万円
		預 金 積 金 残 高	94,340百万円
		店 舗 数	20店舗
		常 勤 役 職 員 数	173人（うち男性121人・女性52人）

## ■自己資本比率・自己資本額の推移

### 自己資本比率は9.07%に低下

自己資本額は、当期純利益も35百万円確保したものの、一般貸付引当金が前年同期比189百万円減少したことなどから、前年同期比55百万円減少の4,791百万円となりました。

自己資本比率は、前年同期比0.02ポイント低下の9.07%となりました。

(注)単位:百万円

	平成22年9月末	平成23年9月末	平成24年9月末
自己資本額	4,525	4,846	4,791
自己資本比率	9.54%	9.09%	9.07%



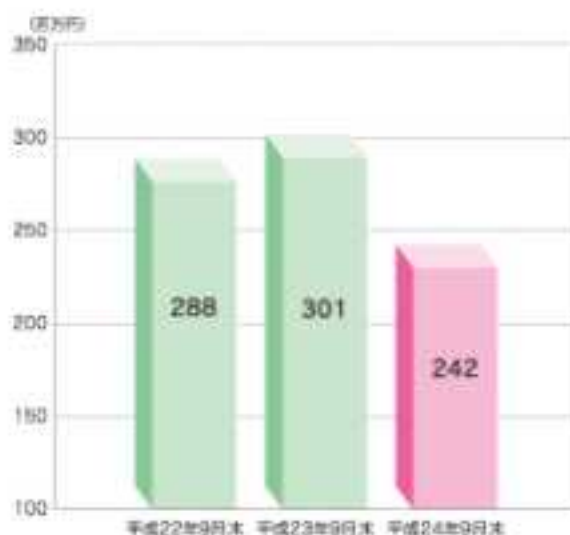
## ■コア業務純益の推移

### コア業務純益は、前年同期より減益

企業価値の本基による利益を示すコア業務純益は、前年同期比59百万円減少の242百万円となりました。

(注)単位:百万円

	平成22年9月末	平成23年9月末	平成24年9月末
コア業務純益	288	301	242



## ■預金の残高推移

### 預金積金は前年同期より増加

預金積金残高は、前年同期比1,008百万円と大幅に増加し、94,340百万円となりました。

(注)単位:百万円

	平成22年9月末	平成23年9月末	平成24年9月末
預金	94,716	93,332	94,340



## ■貸出金の残高推移

### 貸出金は前年同期より減少

貸出金残高は、前年同期比544百万円減少の59,524百万円となりました。

(注)単位:百万円

	平成22年9月末	平成23年9月末	平成24年9月末
貸出金	58,699	60,068	59,524



## 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借の部		負債の部及び純資産の部	
科 目	平成24年9月期	科 目	平成24年9月期
現金預け金	32,915	現金預金	94,340
有価証券	5,833	その他負債	450
貸出金	59,524	債務保証	204
その他資産	779	その他	189
固定資産	1,385	負債計	95,184
繰延税金資産	538	純 資 産	4,268
債務保証引戻	204	出資金	5,352
貸倒引当金	△ 1,728	資本剰余金	13
(うち繰延貸倒引当金)	△ 1,565	当期末繰延税金	△ 845
		土地再評価差額金	152
		その他の繰延税金	△ 403
合 計	99,453	合 計	99,453

\*単位未満は四捨五入して表示しています。

## 自己資本比率

(単位：百万円・%)

項 目	平成24年9月期
(自己資本)	
出資金	5,352
非累積的永久優先出資	1,728
その他資本剰余金	13
次期繰越金	△ 845
その他有価証券の評価差額	△
基本的項目(A)	4,519
土地再評価差額と再評価の差額の繰上償却の繰上控除	108
一般貸倒引当金	163
補充的項目不算入額	△
補充的項目(B)	271
自己資本総額(A)+(B)+(C)	4,791
自己資本額(C)	4,791
(リスク・アセット等)	
資産(オン・バランス)項目	48,633
オフ・バランス取引等項目	96
オペレーショナル・リスク相当額を5%で算定した額	4,080
リスク・アセット等計(D)	52,811
単体Tier1比率(A/F)	8.55
単体自己資本比率(E/F)	9.07

\*単位未満は四捨五入して表示しています。

注1「その他有価証券の評価差額」欄は、平成24年3月31日までの期は、平成24年第1四半期の期末にあり、(基準)に有利に評価差額を生じたとした場合、有利に考慮しない場合は403百万円に相当します。

## 有価証券の評価

(単位：百万円)

区 分	組 織 種 別 (A)	時 価 (B)	評価差額 (B-A)
平成24年3月末	6,242	5,924	△ 318
平成24年9月末	6,236	5,833	△ 403

\*単位未満は四捨五入して表示しています。\*単位未満は四捨五入して表示しています。

## 貸出金業種別残高

(単位：百万円・%)

業 種 別	残 高	金額	構成比 (%)
製造業	246	2,998	5.0
農業、林業	446	1,675	2.8
漁業	148	597	1.0
鉱業、採石業、砂利採取業	3	18	0.0
建設業	519	5,319	8.9
電気、ガス、熱供給、水道業	25	104	0.2
情報通信業	5	45	0.1
運輸業、郵便業	88	2,004	3.4
卸売業、小売業	815	7,147	12.0
金融業、保険業	37	1,505	2.5
不動産業	77	3,513	5.9
物品賃貸業	7	88	0.1
学術研究、専門・技術サービス業	37	418	0.7
宿泊業	38	1,491	2.5
飲食業	112	747	1.3
生活関連サービス業、娯楽業	139	1,803	3.0
教育、学習支援業	5	93	0.2
医療、福祉	30	992	1.7
その他のサービス	588	4,792	8.1
その他の産業	266	4,460	7.5
小 計	3,631	39,799	66.9
地方公共団体	18	3,444	5.8
個人	7,232	16,280	27.3
合 計	10,881	59,524	100.0

\*単位未満は四捨五入して表示しています。

## 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	平成24年9月期
経 常 収 益	1,168
貸出金利息	922
預け金利息	95
有価証券利息配当金	46
その他の受入利息	8
役務取引等収益	56
その他業務収益	3
その他経常収益	35
経 常 費 用	1,122
預金債金利息	63
その他の支払利息	0
役務取引等費用	117
一般貸倒引当金繰入額	△ 76
経 費	710
人件費	415
物件費	275
租 金	18
個別貸倒引当金繰入額	302
その他資産償却	0
その他臨時費用	5
経 常 利 益	46
業 務 純 益	318
特 別 利 益	-
特 別 損 失	-
税引前当期純利益	46
法人税、住民税及び事業税	11
当 期 純 利 益	35

\*単位未満は四捨五入して表示しています。

## 主要指標の推移

(単位：百万円・%)

項 目	平成23年3月期	平成23年9月期	平成24年3月期	平成24年9月期
現金残高	90,980	93,028	93,587	94,340
貸出金残高	59,035	60,271	61,474	59,524
有価証券残高	7,145	5,723	5,924	5,833
総資産額	95,411	97,661	98,567	99,248
純資産額	3,696	3,960	4,304	4,268
自己資本比率	8.16	8.54	8.93	9.07

\*単位未満は四捨五入して表示しています。\*単位未満は四捨五入して表示しています。

注1 上記自己資本比率については、平成23年3月期から平成24年3月期までは平成24年第1四半期の期末、平成24年9月期は平成24年9月末時点の期末に基づき算出しています。

## 金融再生法関連債権及び同債権に対する保全額

(単位：百万円・%)

区 分	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (B+C)	保全率 (B+C/A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,024	2,176	847	3,024	100.00
危険債権	2,936	1,814	617	2,432	82.82
管理型債権	762	564	35	599	78.66
不良債権計	6,722	4,556	1,499	6,056	90.08
正常債権	53,133				
合 計	59,855				

\*平成24年9月末の企業は、「金融再生法の適用のための債権整理に関する法律第11条第4項に規定する債権者のグループ」に属し、以下の数値が適用されています。

- ① 債務者区分については原則として平成24年3月末時点における自己資本による債務者区分を基準としています。ただし、4月1日からは月末までに発生、消滅等の変動のある事由及び金融再生法第11条第4項第2号に規定された債権者については、当該区分の定めに基づき債務者区分を適用し、その債権者区分によります。
- ② 「危険債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由による債権整理に際しては債権者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- ③ 「危険債権」とは、債務者が破産更生の状態に陥っている場合、担保状況及び貸倒引当金が増え、実際に戻った債権の元本の回収及び引当金の受取りができない可能性の高い債権です。
- ④ 「管理型債権」とは、「100日以上延滞債権」及び「貸出金未回収債権」に該当する債権です。
- ⑤ 「正常債権」とは、債務者の財産状況及び担保状況から債権者が「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「管理型債権」以外の債権です。
- ⑥ 担保・保証等(B)は、自己資本に基づいて計算した担保の割合及び貸倒引当金による割合が可及と認められる割合の合計です。
- ⑦ 「貸倒引当金(C)」は、「危険債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

\*単位未満は四捨五入して表示しています。

## 地域に貢献する当組合の経営姿勢

当組合は、熊本県内及び宮崎県北部地区（熊本県、西臼杵郡）を営業区域とし、地元の中・小企業事業者の方や住民の皆さまが組合員となって、お互いに助け合い、発展していくという相互扶助の理念に基づき運営されている協同組織生協特用です。

おさまや地域の視点に立ち、真に地域に必要とされる協同組織生協機関を目指して、誠心してご利用いただける一番身近な地域金融機関となれよう、役員員一人となって努力してまいります。



【うと地域まつり  
市民舞おどり】  
《宇土支店》



【第16回けんしん杯  
グラウンドゴルフ  
大会】  
《高森支店主催》

【平成24年 第3回  
けんしん経営塾  
勉強会】  
《平成24年  
受講生総数50名》



【ピーターパンカード  
寄付金贈呈】  
《多良木町立  
多良木学園》



## 融資を通じた地域貢献

当組合では、中小企業事業者の方を对象に熊本、宮崎両県をはじめ市町村の中小企業向け利率減免を積極的に推奨するとともに、第三者保証人及び保証料不要のビジネスローン（貸）を取り扱うなど、地域の形々の資金ニーズにきめ細かに対応しています。

中船の九州北九州支店によって被害を受けた当組合のお取引先や従業員の方の個人、事業主の皆さまの復旧生活として「けんしん災害復旧支援ローン」、「けんしん災害復旧ローン」など災害復旧にかかる融資に取り組んでいます。

このほか、営業地域内にお住まいの個人の方には、当組合独自の住宅ローン「S asset」やリフォームローン「匠の快挙」をはじめ「子育てローン」、「カーローン（カーライフ）」、「スーパーフリーローン（通称カ）」などお客様のニーズに応じた各種ローン商品を取り扱っています。

## しんくみの日 週間

当組合は、地域産業の育成・発展や個人の皆さまの豊かな暮らしづくりなど、さまざまな面で地域への貢献を今後も変わることなく果たしてまいります。

また、金融面を通じた地域貢献だけでなく、地域イベントや社会貢献活動に積極的に参加しています。

「しんくみの日週間」（平成24年9月1日から1週間）に社会貢献活動を実施いたしました。

★当組合各営業店ごとに清掃活動等を実施いたしました。



人吉駅・青井阿蘇神社周辺清掃活動  
【人吉ブロック3店舗合同】



国道 266 号沿線の清掃活動及び  
松栄会商店街花植作業参加【大矢野支店】

★熊本県信用組合協会主催のもと当組合本店営業部にて「いきいき献血運動」を実施いたしました。

多くの皆さまにご協力いただきありがとうございました。

実施日：平成24年9月3日（月）  
献血受付者数：112名  
献血量数：72名（400ml）



